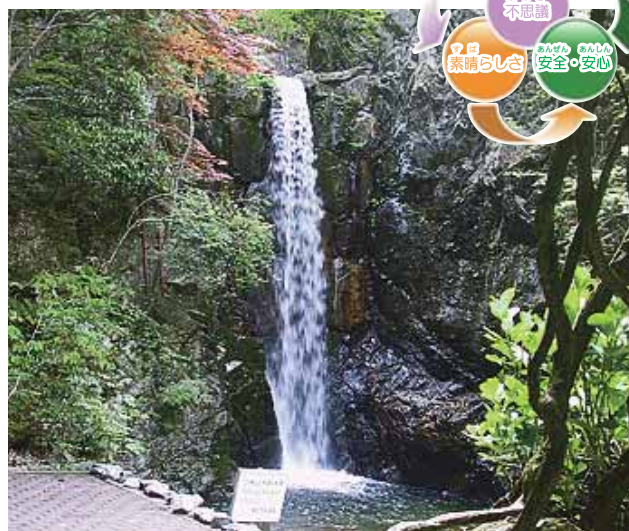


みんなで語り、伝えよう！ 有馬川物語

有馬川散策マップ

# 巡って学ぼう！ 六甲の自然と神秘

私たちのまちが見渡せる六甲山を歩いて、たくさんの植物や動物、六甲山の不思議な地形を見て、自然の豊かさや神秘を感じてみよう！



## 散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「有馬川物語」のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイントに関する情報を紹介しています。



より詳しい情報を掲載した冊子や他の散策マップ、散策しながら学習できるサブノートなどの入手先

は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。



**守って欲しいこと**  
家族など大人と一緒に山を登りましょう！  
登山する時の服装と準備するもの

**1. 服装**  
動きやすい服装で、はきなれた運動靴や登山靴をはきましょう！

**2. 準備するもの**  
地図(必需品) リュックサック  
雨具(カッパ) 水  
おむすびやパンなどの食料  
あめやチョコレートなどの行動食  
方位磁針(コンパス) 筆記用具  
カメラ ...など

**3. 注意すること**  
山で火を使わない! ゴミは持ち帰る!  
動物にえさをやらない!  
とっていいのは写真だけ、草花などは採取しないで観察しましょう!  
マムシ、ヤマカガシ、スズメバチなどに会ったら要注意!

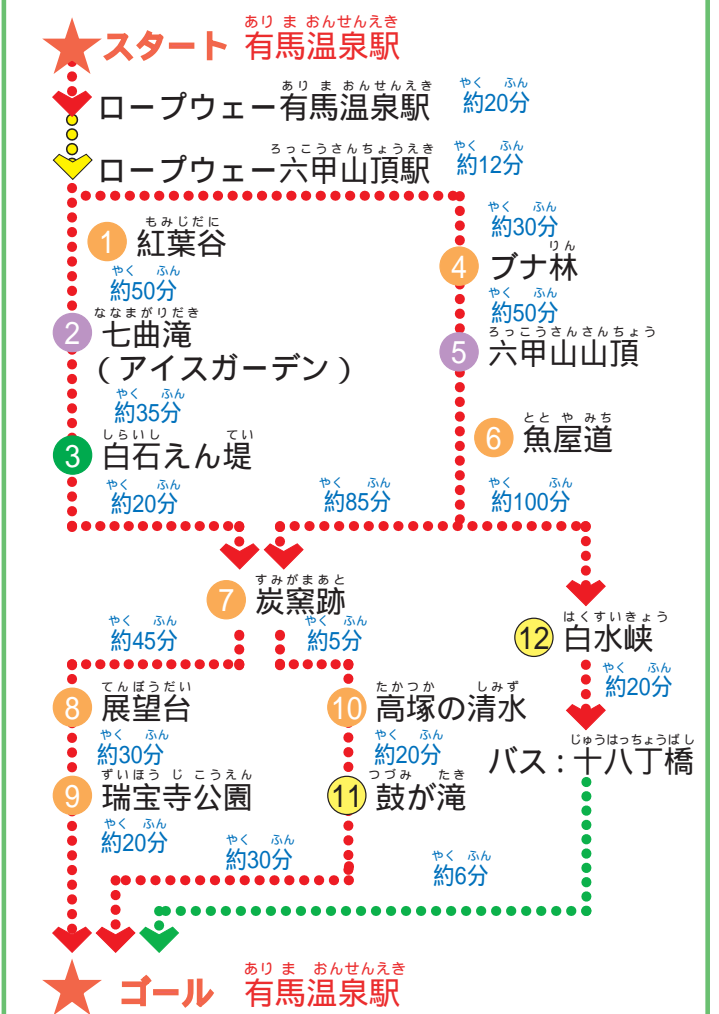
## マップの見方

- 【見学ポイント】
- 「不思議」に触れる見学ポイント
  - 「素晴らしいさ」を知る見学ポイント
  - 「安全」を考える見学ポイント
  - 上記3つの内2つ以上共通する見学ポイント

- 【移手段】
- 徒歩
  - バス
  - ロープウェー
- (分: 矢印間の移動時間の目安)

- 【その他】
- 駅
  - 鉄道
  - 学校
  - トイレ

## 散策ポイント



【問い合わせ先】  
国土交通省 六甲砂防事務所  
住所: 〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
電話: 078-851-0535  
ホームページ: <http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>



# 巡って学ぼう！六甲の自然と神秘 (ポイントの紹介)

実際に見学した箇所の「印」にチェックをしよう！  
印横の数字は「冊子」の関連ページです。

## 紅葉谷・ブナ林・七曲滝 (アイスガーデン)

24,33P

紅葉谷標高800m付近には、貴重なブナの自然林が広がっています。六甲山のブナの半分以上は紅葉谷の上部で見られます。また、紅葉谷には滝が多く、冬には凍り付いて見事な風景をつくり出します。




六甲山地のブナ林 七曲滝の氷瀑

有馬川の上流にある滝は、冬になると凍り「アイスガーデン」になるんだよ！

## 魚屋道

42,58P

神戸市東灘区の深江から住吉谷の本庄橋で住吉道と合流して山上に至り、射場山尾根筋を通過して有馬に至る道です。この道は、今でもハイキングコースとして残っています。古い地図を見ると、これらの街道を中心として、道路が発達していったことがよくわかります。




魚屋道

どうして、魚屋道って呼ばれたの？

## 高塚の清水

59P

高塚の清水は、有馬温泉の南の端にあり、豊臣秀吉がお茶をたてるのに愛用した水といわれています。明治、大正時代の治水工事で清水までの道がなくなり、いつしか忘れられていましたが、平成14年(2002年)春、古文書を頼りに有馬保勝会の会員によって再発見されました。



高塚の清水

## 六甲山周辺の植物


六甲山では、季節に応じてさまざまな植物が見られます。

春	オオイヌノフグウ	ホトケリザ
夏	ジュズダマ	ドクダミ
秋	チカラシバ	ミソソバ
	ツククサ	ヒルガオ
	イヌタデ	ママコリシリヌグイ
	ヒメオドリコソウ	ハナウド

## 白石えん堤

87-90P

砂防施設で代表的なものが砂防えん堤です。昭和13年(1938年)の阪神大水害をきっかけに、国が直接行う六甲山地の砂防事業が始まり、有馬川地域においても、砂防えん堤などの工事を始めました。




白石えん堤 白石第二えん堤

砂防えん堤の仕組みって、知ってる？

## 炭窯跡(炭屋道)・展望台

42,58P

紅葉谷と魚屋道を結ぶ癒しの森遊歩道に炭窯跡(楕円形に石を積んだ跡)がたくさん残っています。戦前まで炭が焼かれていたといわれています。また、筆屋道にある展望デッキからは有馬富士(三田市)を眺めることができます。




炭窯跡 展望デッキからの眺め

「有馬温泉癒しの森」と呼ばれる、自然散策が楽しめる道があるんだよ！

## 鼓が滝

18,49,60,77P

ロープウェイ有馬温泉駅の近くに「鼓が滝」があります。この滝の美しい姿は多くの人たちに親しまれてきました。大雨の時には土砂や岩が流れ出し滝が埋まるなどの被害が繰り返されていますが、地域の人たちによって土砂が取り除かれ、美しい滝の姿を取り戻してきました。




鼓が滝 土砂崩れの様子

有馬の観光名所である「鼓が滝」は何度も土砂に埋まっているんだよ！

## 六甲山山頂

2P

六甲山山頂の高さは931.3mです。六甲山地から見える阪神間の夜景は素晴らしく、見渡せる地域の1ヶ月の電気代にちなんで「一千万ドルの夜景」ともいわれ、私たちを楽しませてくれています。また、六甲山地を上空から見ると、巨大な岩の塊が突き出しているように見えます。この塊の上の部分は他の山に比べて平らになっており、六甲山地の特徴の一つといえます。




六甲山山頂 標高:931m 六甲山山頂の上空からの眺め 六甲山山頂

## 瑞宝寺公園・石の晝盤

59,63P

瑞宝寺は江戸時代に建てられましたが、明治の初めに廃寺となりました。今は市の公園となっており、紅葉の美しい名所として親しまれています。また、秋には大茶会が催されるほか、公園内には豊臣秀吉が愛用したといわれる石の晝盤があります。




瑞宝寺公園 有馬大茶会の野点(昭和50年ごろ)

## 白水峡

16,17,91P

六甲山地を構成する花こう岩が断層によりこわされ、そこから雨風により風化が進み、岩はだがむき出しの地形「バッドランド(悪地地形)」が形づくられます。白水峡や蓬萊峡は、六甲山地を代表するバッドランドです。崩れやすく危険ですので登らないようにしましょう。



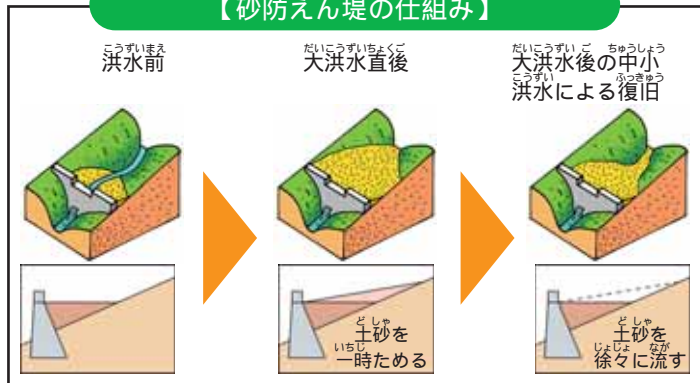
白水峡 蓬萊峡

白水峡や蓬萊峡は、「バッドランド」って呼ばれているんだよ！

## 砂防えん堤の仕組み

砂防えん堤は、山から流れ出た土砂を一時受け止め、下流に一気に流れないようにします。その後、たまった土砂を少しずつ下流へ流します。

【砂防えん堤の仕組み】



洪水前 大洪水直後 大洪水後の中小洪水による復旧

土砂を一時ためる 土砂を徐々に流す